

概略仕様

型式		マカダムローラ
型式名称(公称型式)		R2-2
打刻型式(車台型式)		1R5
質量	運転質量(キャノピ)	9,980
	機械質量(キャノピ)	9,300
	運転質量時(キャノピ)の前軸質量 / 後軸質量	4,880 / 5,100
性能	運転質量時(キャノピ)の静線圧(前輪 / 後輪)	N / cm(kgf / cm) 435 (44.4) / 455 (46.4)
	速度段	段 2
	作業速度(1 / 2)	km / h 0 - 8 / 0 - 16
	登坂能力	% (°) 47 (25)
	最小回転半径(外輪基準)	m 6.3
寸法	全長	mm 5,020
	全幅	mm 2,100
	全高(キャノピ折りたたみ時)	mm 3,060 (2,595)
	軸距	mm 3,400
	締固め幅	mm 2,100
	ロール径 / ロール幅 / 個数(外径基準)	mm / mm / 個 前: 1,620 / 550 / 2 後: 1,620 / 1,100 / 1
	最低地上高	mm 340
	カーブクリアランス	mm ∞
サイドクリアランス	mm 0	
機関	メーカー	KUBOTA
	型式	V3307 - DI - T - KDN
	形式	ディーゼル、水冷4サイクル、直接噴射方式、ターボチャージャー
	総行程容積	L 3.331
	定格出力	kW (PS) / min ⁻¹ 54.6 (74.2) / 2,200
	蓄電池	V (V / Ah × 個) 12 (12 / 72 × 1)
	充電発電機	V / A 12 / 80
	燃料消費量(ネット:ファンなし)	L / h 7.3
伝動装置	変速機	静油圧変速機
	駆動方式	走行モータにて駆動
	駆動輪	全輪
制動装置	走行ブレーキ(緊急時)	静油圧(HST)ブレーキ + 機械式湿式多板式ブレーキ / ブレーキペダル
	駐車ブレーキ(駐車時)	機械式湿式多板式ブレーキ / パネルボタン
	作業ブレーキ(通常時)	静油圧(HST)ブレーキ / 前後進レバー
操向装置	形式	静油圧式(アーティキュレート式 - 揺動併用)
	操舵角 / 揺動角	± (°) 36 / 5.3
タンク容量	燃料タンク	L 100
	作動油タンク	L 85
	散水タンク	L 680

● 運転質量は、燃料タンク満水で算出し、オペレータ質量を含んでいません。
● 本仕様は性能、品質向上のため予告なく変更することがあります。
● 本表示単位は、国際単位系によるSI単位とし、()内は参考値として従来単位を記入しています。

※ ローラの作業運転には、「ローラの運転業務に関わる特別教育」の受講が義務付けられています。
※ 適正燃料以外の使用は、性能の著しい低下や故障の原因となります。

ISO 9001 BUREAU VERITAS 酒井重工業株式会社は品質マネジメントシステム ISO9001の認証を取得しております。



本社 〒105-0012 東京都港区芝大門1-4-8 浜松町清和ビル TEL.03-3434-3401(代)

- | | |
|-------------------------|-----------------------------|
| 札幌営業所 TEL 011-846-8455 | 広島営業所 TEL 082-227-1166 |
| 仙台営業所 TEL 022-231-0731 | 福岡営業所 TEL 092-503-2971 |
| 関東営業所 TEL 048-596-3336 | グローバルサービス部 TEL 0480-52-1111 |
| 名古屋営業所 TEL 052-702-3141 | 研修センター TEL 0480-52-6964 |
| 大阪営業所 TEL 072-654-3366 | |

- 標準装備
● 歯止め ● 工具一式 ● マニュアル類 ● キャノピ
- オプション
● ミハール一式 ● 不凍液タンク
- 関係法規等
■ 車両系建設機械構造規格
■ 道路運送車両の保安基準(大型特殊自動車)
■ 低騒音型建設機械の指定に関する規定
■ 特定特殊自動車排出ガス等の規制に関する法律

マカダムローラ

路盤から表層まであらゆる道路工事で活躍するマカダムローラ

施工品質の向上

- 優れた締固め効果と高い作業効率を確保
- 曲線部の踏み残しがないアーティキュレートフレームの採用
- クラス最大の走行安定性を実現

安全性の向上

- 前後進レバーが中立時のみエンジン始動するインターロック機構の標準装備
- 3系統ブレーキシステムの標準装備
- 欧州安全視界基準1×1をクリア

メンテナンス性の向上

- フィルタ付樹脂製散水タンク、ステンレス製パイプ、フィルタ付金属製ワンタッチノズルの標準装備
- フルオープン式エンジンフードの採用



特定特殊自動車 排出ガス基準適合車
超低騒音型建設機械

製品の詳しい情報はホームページもご覧下さい。

www.sakainet.co.jp



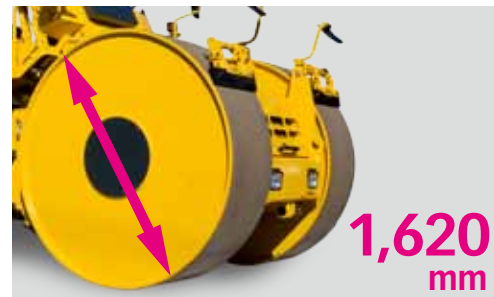
国土交通省新技術登録システム
登録番号 HK-110006-A



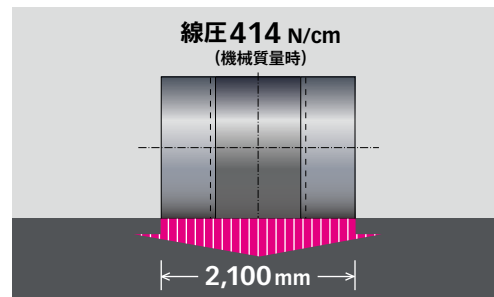
路盤から表層まで あらゆる道路工事で活躍する マカダムローラ

施工品質の向上

- 高い平坦性を確保する大径ロール (直径1,620mm)の採用



- 均一で優れた締固め効果を保証する前後輪同径・同線圧 (線圧414N/cm)の採用



- 施工時間を短縮できる転圧幅2,100mmの採用

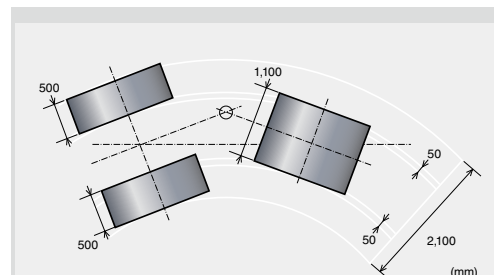
- 材料の押出しを抑制する前後輪駆動方式の採用



- サイド／カーブのクリアランスが無く、構造物端部まで転圧可能

- 曲線部の踏み残しがない
アーティキュレートフレームの採用

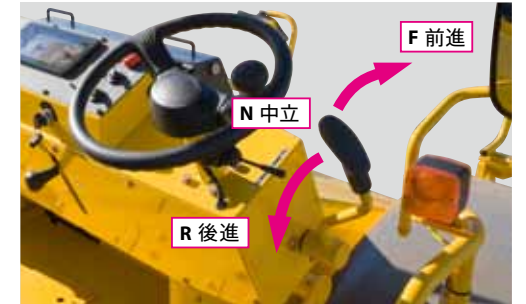
※前後輪のオーバーラップ量は、左右各 50mm となります。



安全性の向上

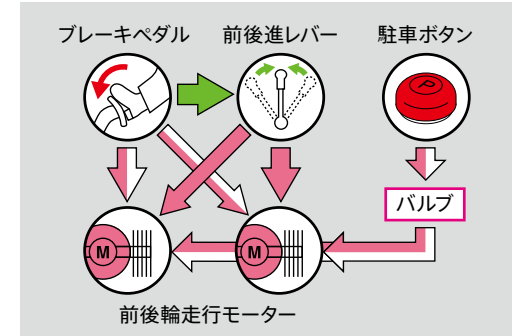
- エンジン始動時の安全性を確保

前後進レバーが中立時のみエンジンが始動するインターロック機構を標準装備しています。



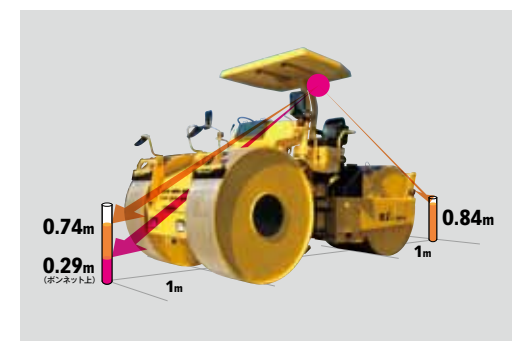
- 3系統ブレーキシステムの標準装備

通常の作業時は、前後進レバーで静油圧ブレーキが作動します。緊急時は、ブレーキペダルで静油圧ブレーキと機械式湿式多板式ブレーキが同時に作動します。駐車時は、パネルの駐車ボタンで機械式湿式多板式ブレーキが作動します。また、エンジンストール時には、機械式湿式多板式ブレーキが作動する安全システムを採用しています。※ブレーキペダルを踏むと前後進レバーが中立位置に戻るようになっています。



- 欧州安全視界基準1×1をクリア

運転席から車両端部より前後1mの地点で高さ1m以下を目視確認できます。※前方および後方視界は、1mの高さで各々車両前後端部より約60cm以内の位置が確認できます。



メンテナンス性の向上

- サビの発生しない散水噴霧システムの採用

散水システムには、フィルタ付き樹脂製散水タンク、ステンレス製パイプ、フィルタ付金属製ワンタッチノズル、散水フィルタを標準装備しています。※散水タンクには、レベルゲージを標準装備しています。※散水フィルタには、片手でメンテ可能なクリーニングレバー式を採用しています。



- フルオープン式エンジンフードの採用

フルオープン式エンジンフードを採用することで、エンジン、油機類の日常点検が容易に行えます。※地上からの点検作業 (グランドメンテ) が可能です。※12V 蓄電池を使用しています。



- 気配り設計 散水周りの日常点検もラクラク

後輪の散水ノズルや散水タンクは、運転席および両側のステップからアクセスでき、容易に点検が行えます。前輪の散水ノズルは、運転席から直接メンテナンスが行えます。

